

瑠璃だより



発行:社会福祉法人尾道のぞみ会 2022年6月29日発行
〒722-0042 広島県尾道市久保町92-2

地域生活支援センターるり

この度、地域生活支援センターるりは2022年5月1日より天満町から新高山のローソンそばに移転いたしました。今までよりスペースが広くなりましたので、よりたくさんの方に利用していただけるようにサービス内容も充実させていきたいと思います。

2階には卓球台も設置していますので卓球の練習もできますよ。いい汗流していきましょう！5月14日にはトーナメント形式の卓球大会を行いました。記念すべき第一回目の優勝者はKさんでした。とても強かったのでしばらくは不動のチャンピオンになりそうです。



地域生活支援センターるりではバンド活動もしています。その名も「ルーリーズ」。今年もあいサポートふれあいコンサートに向けて練習を続けています。楽曲はすべて（利用者の方の作詞作曲）オリジナル作品です。そろそろコロナ感染も収まり、イベントが増えれば演奏する機会も増えるかなと期待しています。



6月2日から自炊プログラムを開始しました。誰でも作れる簡単な料理を学びながら、栄養

不足になりがちな一人暮らしの利用者の方に野菜をたっぷりとっていただけたらと思っています。初回は鶏もも肉の塩コショウで焼きでした。瑠璃の屋形生産者直売市で買った新鮮なレタスもたっぷりいただきました。他にも地域生活支援センターるりではウォーキングランチやドライブランチ、パソコン教室、パステルアート、カラオケ、DVD鑑賞、トランプゲーム、ボードゲーム、ギター練習等いろいろありますので興味のある方は地域生活支援センターるりまでお問い合わせください。



さあ、今年も暑い夏がやってきます。夏バテしないよう体に気をつけてまいりましょう！

やまと

暑い季節になってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

春先から田んぼの四隅の溝上げ作業や、耕うん作業が本格的に始まりました。年度末も溝上げ作業はしていましたが、雑草は気づくとすぐに生えてきます。

その為、四隅に生えた雑草を取り除きました。暑くなってきたこともあり大変ではありました、「去年よりいいお米がとれるように頑張る！」と利用者様も意気込んで作業をされていました。そこからは、トラクターを田んぼに入れて耕うん作業をしました。

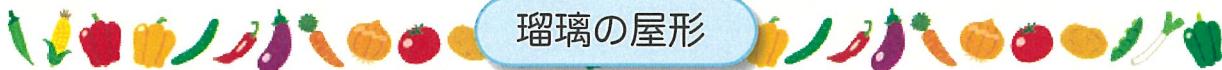
耕うん作業とは、トラクターで田んぼを耕す作業です。この際に、田んぼは綺麗な正方形ではないため、トラクターでは耕せないところがどうしてもでてきます。そこを利用者様にクワで耕してもらいました。このように利用者様と一緒に協力して作業を進めました。

また、畦の草刈り作業や田んぼの周りの草刈り作業も並行してしなくてはならず、大変ではありました。しかし、6月からは市内の草刈り作業がはじまるということもあり、草刈り機を使ってみたいという利用者様に、草刈り機の使い方を覚えてもらいつつ、必要な助言をして技術向上に努めました。その甲斐もあり、利用者様の草刈りの技術もあがってきました。今年の草刈り作業も利用者様と共に頑張っていきます。そして5月に入ると、田んぼに水を入れて代掻き作業に入りました。代掻きとは田んぼに水を入れて縦・横そして外周を耕す作業です。この作業をして1週間経つと田んぼは平らになります、田植えができる状態になります。代掻き作業を予定通りに終え、田植え作業が5月中旬からはじめました。

そして、田植え作業の時期を迎え、利用者様も「やるぞ！」と意気込んでおられました。目立った機械トラブルもなく順調に作業が進みました。作業後は手直しをしつつ、予定通りに終えることができました。まだまだ、不慣れなところもありましたが今年も記録を残して来年に備えていこうと思います。

新型コロナウィルス感染症はいまだ猛威を振るっておりますが、皆様におかれましてもくれぐれもお体にはご自愛ください。





瑠璃の屋形

紫陽花がきれいな季節となりました。梅雨が明ければ、いよいよ本格的な夏がやってきますね。

さて、今回は企業の体験実習をされた方に、インタビューをさせていただきました。

『実習を終えて、大変だったこと、よかったこと、気づいたことはありますか?』

【Aさん】実際にやってみて、社会の厳しさを知りました。職員さんたちのスピードが速く、ついていくのが大変でした。仕事中の水分補給や手洗いに行く時間、小休憩が取りたい時にとれないことがしんどかったです。

【Bさん】作業に従事することで、実習に向けての心と体の準備が出来たことがよかったです。実習は、採用になるつもりで頑張りました。採用にはつながらなかったので残念です。

『これから就職活動に向けての思いを聞かせてください。』

【Aさん】瑠璃のスタッフの方に相談をすると笑顔で対応してくださるので、安心しています。

【Bさん】今は作業場での仕事内容を少し変更して取り組んでみています。体調を調整中です。

とにかく毎日通所することを目標に頑張って、すぐにでも次の実習に行って自分の適性を見極めたいです。

インタビューにご協力いただき、ありがとうございました。利用者の方々が安心して就職活動に取り組むことができるよう、今後も精一杯サポートさせていただきます！



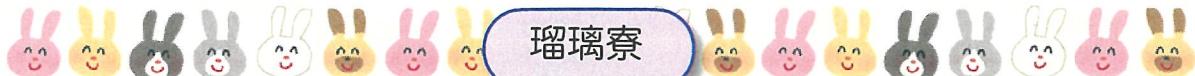
ヴィータ

暑い季節となっていましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、ヴィータでは前号に引き続き利用者の方に作業以外のことも経験して頂きたく、新型コロナウイルス対策をしっかりと行い4月に千光寺公園へ花見に行ってきました。ヴィータが訪れた時には散っている桜は少なく、満開の桜を多く見ることが出来ました。到着がお昼頃だった為、円形のベンチに座り散策をする前に十分に間隔を空けて昼食を取りました。そこにも何本もの桜が綺麗に咲いており、その中で桜を見ながら取る食事はとても優雅で、見渡す限り桜が咲いていてとても綺麗でした。

今回千光寺公園にある展望台が改築工事が行われたので、新しくなった展望台にも登りました。その頂上から見た尾道の景色と風に舞う数百枚の桜の花びらがとてもマッチしていて綺麗でした。花見が終わった後利用者さんに花見はどうだったかお聞きすると「あまり散っていなくて良かった」「散り際の桜がとても綺麗だった」ととても嬉しそうに話されました。今回の花見を企画して良かったです。もし千光寺へお

花見に行く機会があればぜひ展望台に登ってみてはいかがでしょうか？





五月雨の中にも初夏の気配が漂うようになりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今号では前号に続き、瑠璃寮で取り組んでいる通所型生活訓練プログラムの一つをご紹介します。今号でご紹介するプログラムは「カラダキレイ」です。

このプログラムでは、「養老温泉郷天然温泉うら湯」や「天然温泉尾道ふれあいの里」を利用して日帰り温泉を楽しんでいます。『日ごろの疲れやストレスから解放され、ホッと一息つける時間を作ること』や『公共施設のルールやマナーを守れるようになること』、『退所後の行き場を作ること』がこのプログラムの狙いです。温泉がお好きな利用者は多く、非常に人気のあるプログラムとなっています。

実際にこのプログラムに参加している利用者からは、「広い浴槽にゆっくりと入れるため、いいリフレッシュになっている。」や「サウナに入って汗を流すのがとても気持ちいい。」、「露天風呂から眺める景色が最高。」などの感想をいただいているます。

コロナ禍でなかなか外出のしづらいこのご時世ではありますが、感染対策をしっかりと行なながら、利用者にプログラムを楽しんでいただけるよう創意工夫したいなと思っています。

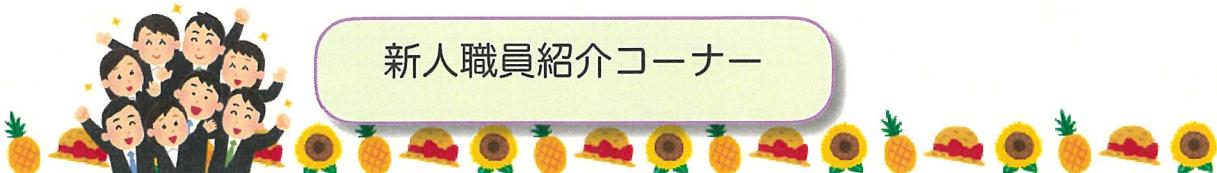


希望の家

色とりどりの紫陽花に、梅雨の訪れを感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。希望の家では5月、6月でそれぞれのグループホームのある地域のシティクリーニングに利用者と職員で参加しました。毎年参加しているので、利用者の方の中には何度も参加しておられるベテランもおられ、率先して次々にこなしていく姿はとても頼もしかったです！！皆で出来ることを出来る場所で頑張りました。利用者さんからは、「疲れたけどキレイになって気持ちいい」、「やっぱり自らの所じやけえ自分らでキレイにせんとね」と感想を頂きました。近所の方からは、頑張る利用者さんの姿を見て労いの言葉をかけて頂くこともあり、利用者の方も照れながら喜んでおられました。その姿を見て、地域の方にも愛されていらっしゃるなあと嬉しく思いました。

そして写真は利用者さんの育てたお花とグリーンピースです。お花は玄関の傍で育てておられ、通る度に「綺麗だな～」と癒されました。グリーンピースは作った利用者さんからグループホームの皆で食べてほしいとご厚意頂き、夕食で提供しました。「美味しかった～」と皆さんから感想頂き、育てた方もとても嬉しそうでした。





はじめまして、4月から尾道のぞみ会に入職し、ヴィータの配属になりました原と申します。実習を通して、精神障害を持つ方の地域での生活をサポートしたいと思いこの仕事に就きました。大学の入学と同時に広島県に引っ越し、広島県での生活は今年で5年目になりました。ですが、いまだに厳島神社など広島県の有名な観光スポットにあまり行ったことがないので、いつか行ってみたいです。



最近ハマっているものは、ナンプレです。スマホアプリでダウンロードして遊んでいます。頭を使うゲームはないかと思い探してダウンロードしましたが、思っていたよりも夢中になりました。難しい問題もありますが、解けた時の達成感はすごくあります。時間もあっという間に過ぎます。

ヴィータに所属し、働き始めて慣れないことだらけで戸惑うこともあります。先輩方、利用者の方々に教えていただきながら日々の業務に励んでいます。これから利用者の方と作業を通してかかわる中で、少しずつですが、利用者の方々それぞれの特性やかかわり方、強みなどを見つけていけたらと思います。まだまだわからぬことだらけでご迷惑をおかけすることもあると思うのですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



はじめまして、4月から尾道のぞみ会に入職し、「瑠璃寮」に配属になりました岡野と申します。



岡野という苗字ではありますが、出身は東広島市です。3月から尾道へ引っ越し、今は一人暮らしをしています。離れてわかる地元の良さを実感しながら、新しい環境で楽しく生活しています。最近は、食べ物関連を中心に周辺を探索をすることが楽しみの一つです。

私が「瑠璃寮」に所属して2ヵ月が経ちました。初めての事ばかりで緊張することがありますが、先輩職員からの丁寧なご指導とサポートに支えられ、瑠璃寮の生活にも徐々に慣れてきているように感じます。瑠璃寮という「生活の場」が利用者さんにとって過ごしやすい環境となるように、利用者さんのことをもっとよく知り、日々の小さな変化（体調や気分など）にも気づけるようになりたいです。

まだまだ至らない点も多くありますが、日々勉強と反省を繰り返し、「相談してよかったです。」「気が付いてもらえた。」と思っていただけるような関わりを目指して努力していきたいと思います。

経験も浅く未熟な点もあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

福祉コラム

最近よく聞かれる「地域共生社会」とは何でしょうか。厚生労働省のサイトをみてみると「制度、分野ごとの[縦割り]や[支え手]という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会」と書いてありました。要するに社会的地位や障害があるとか無いとかを越えて様々な分野の人々がつながりあえる（お互いに支えあう）社会を作るということが大切であるということだと思います。多様な人と人がつながりあるために何をしたらよいか？どんな場所があればよいか？そういう環境を創り出すことが福祉に求められていることだと思います。



行事報告

4月2日「DVD観賞」(瑠璃の屋形)「花見」(瑠璃寮)2日、23日「パソコン教室」(支援センターるり)4日「花見」(やまと)7日「花見」(ヴィータ)8日「パステルアート」(支援センターるり)9日「花見」(瑠璃の屋形)「ウォーキング」(支援センターるり)16日「ドライブ」(支援センターるり)「商店街散歩」(瑠璃の屋形)22日「ウォーキング」(支援センターるり)23日「映画鑑賞」(瑠璃の屋形)30日「ミニゲーム」(瑠璃の屋形)

5月「シティークリーニング」「避難訓練」(希望の家)6日、27日「ウォーキング」(支援センターるり)7日「DVD鑑賞」(瑠璃の屋形)7日、28日「パソコン教室」(支援センターるり)13日「パステルアート」(支援センターるり)14日「卓球大会」(瑠璃の屋形、支援センターるり)21日「鞆散策」(瑠璃の屋形)「ドライブ」(支援センターるり)28日茶話会(瑠璃の屋形)

6月「シティークリーニング」「避難訓練」(希望の家)3日、24日「ウォーキング」(支援センターるり)4日「千光寺展望台散歩」(瑠璃の屋形)4日、25日「パソコン教室」(支援センターるり)10日「パステルアート」(支援センターるり)11日「カラオケ」(瑠璃の屋形、支援センターるり)18日「ドライブ」(支援センターるり)「DVD鑑賞」(瑠璃の屋形、支援センターるり)

感謝の気持ち

4月[ボランティア]匿名希望様 [物品寄贈]匿名希望様 匿名希望様

[寄付金] 匿名希望様 匿名希望様

5月[ボランティア]匿名希望様 [寄付金] 匿名希望様

6月[寄付金] 匿名希望様



お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会 (ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp/>)

瑠璃の屋形(就労継続支援B型)

広島県尾道市久保町92-2

☎(0848)37-6040

瑠璃寮(生活訓練:宿泊型、通所型、訪問型・短期入所)

広島県尾道市久保町1714-1

☎(0848)20-7676

地域生活支援センターるり(地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援)

広島県尾道市新高山3丁目1170-320

☎(0848)38-7151

希望の家(共同生活援助) 瑠璃寮内

やまと(就労継続支援B型) 広島県尾道市御調町大山田1139-2

☎(0848)76-2356

ヴィータ(就労継続支援B型) 広島県尾道市因島重井町鬼岩5276-17 1階 ☎(0845)26-2580